

令和3年度（第65回）船員労働安全衛生月間期間中の取組について

○船員災害防止大会

船員災害防止大会では、労働安全や健康に関する講習、優良事業者の表彰、安全衛生に関する取組の紹介、救命器具等安全保護具の展示等を行います。

地区	日時	会場	記念講演等
北海道	8月27日(金)	室蘭漁業協同組合 会議室	○講演(船員災害防止、生活習慣病予防等)(予定)
東北			船員災害防止大会は中止
北陸 信越			
関東			
中部	9月2日(木)	清水マリナーミナル	
近畿	9月14日(火)	和歌山運輸支局2F会議室	○メンタルヘルス講座「船員のメンタルヘルス」 講師:株式会社ヒューマン・タッチ 臨床心理士 森川 隆司 氏
神戸	9月1日(水)	神戸市(オンライン開催)	○「船員のストレス対策と新しい船員の健康管理」(予定) 講師:神奈川大学 工学部 経営工学科 教授 久宗 周二 氏 ○「災害事事故事例の事故原因等の考察と防止策」(予定) 講師:運輸安全委員会事務局 神戸事務所 次席地方調査官 井手 則義 氏
中国	9月10日(金)	岡山ふれあいセンター	○安全講話「安全について考える」 講師:日本船主責任相互保険組合 ロスプリベンション推進部長 岡田 卓三 氏 ○衛生講話「糖尿病・高血圧・脂質異常症について」 講師:船員保険会健康管理センター 保健師 松井 佐季子 氏
	9月15日(水)	周南総合庁舎 2階さくらホール	○「メンタルヘルス講座」 講師:臨床心理士 森川 隆司 氏
四国			船員災害防止大会は中止
九州			
沖縄			

○安全衛生に関する指導の実施

月間期間中に、各地の港に停泊している船舶に安全・衛生面での指導を行います。

○生存対策講習会（サバイバルトレーニング）の開催

海難発生時の非常時に備えて、ライフ・ラフトを主とした救命設備の正しい操作方法や遭難船舶からの安全な脱出方法、また救難信号類や非常用位置指示無線標識装置（EPIRB）等の確実な作動の確保及び誤発射の防止を含めた生存技術知識の向上を図ることにより、船員の遭難による死亡災害事故を未然に防止することを目的とした生存対策講習会（サバイバルトレーニング）を実施します。

お問い合わせは、船員災害防止協会（03-3263-0918）まで。

○無料健康相談の実施

(公社)日本海員掖済会、(一財)船員保険会、(独)地域医療機能推進機構、地方運輸局長が指定した医師等の協力を得て、無料の健康相談を行います。

※上記の各行事については、新型コロナウイルス感染症の最新の状況によっては中止となる可能性があります。最新の情報は、各地方運輸局の窓口、船員災害防止協会各地方支部へそれぞれお問い合わせください。

※詳細については、海事局ホームページ（https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk4_000006.html）又は 船員災害防止協会ホームページ（<https://www.sensaibo.or.jp/>）をご覧ください。